



第二六六回北斗句会(令和七年七月二日)(最終回)

五十音順 特選 石田きよし選

箱根山妻と和むや若葉風

大崎石州

一〇年間寝かせし梅酒いざ飲まん

太田黒幸風

笛の音に辿る祭の絵巻かな

大森康正

ミスターのプレイは天へ芒種かな

川崎きこう

暑はや半年妻の仏前さくらんぼ

竹内雲泉

暑炎昼の静寂破る救急車

田中資凡

夜を徹し語りし友よ夏の月

長池豆陽

暑けふここに締め句会や半夏生

藤田紀潮



老鶯や老いのかけらも無き調べ

石田きよし

